### MB5439

このたびは、マックスレイ照明器具をお買い上げいただきまことにありがとうございます。ご使用になる前に必ず本説 明書をよくお読みの上、正しくお使いください。

#### 施工者様へのお願い

器具の取付け、電気工事は電気設備技術基準に従って、有資格者が行って下さい。一般の方の工事は法律で禁止されて います。工事終了後、この説明書は必ずお客様にお渡し下さい。

# 安全に施工していただくために

#### ⚠ 警 告

- ●この器具は一般屋内用壁面直付け照明器具です。床や天井に取付けたり、下記の使用環境、条件では使用しないで ください。**感電・火災・落下の原因**となります。
  - ・周囲温度が35℃以上の所
  - ・屋外の水のかかる所や、風呂場など湿気の多い(湿度85%以上)所
  - ・振動・衝撃の激しいところや、腐食性ガス・可燃性ガスの生じる所
  - ・粉塵の多い所
- ●器具の施工は取扱説明書に従い確実に行ってください。施工に不備があると、火災・感電・落下の原因となります。
- ●器具を改造しないでください。**火災・感電の原因**となります。

#### ⚠注 意

- ●器具に表示された電源電圧の±6%以内で使用してください。 **火災・感電の原因**となることがあります。
- ●器具の取付け方向には制限のあるものがあります。器具表示にしたがって正しい向きに取付けてください。**火災や落 下の原因**となります。

## ■付属品

#### 商品には下記の物が同梱されています

●取扱説明書×1

●前面ガラス×1

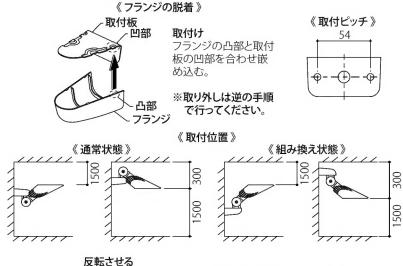
●木ネジ×2

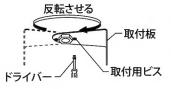
## ■取付方法

### 図は抽象化した共通図です

## 1.取付け前の確認。 ●器具重量や電球(ランプ)の交換など器具の 保守・

- 点検の際にかかる力に十分に耐える様、取付け部 の強度を確保してください。
- 2. フランジを取外す。
- 右図フランジの脱着参照
- 3. 取付板を取付ける。
- ●付属の木ネジで確実に固定してください。
- ●取付ピッチは右図参照
- ●右図取付位置を必ず守ってください。
- 4. 電源線と器具のリード線を接続する。
- 5. フランジを取付ける。
- ●右図フランジの脱着参照
- 6. 電球 (ランプ)を取付ける。
- ●裏面電球(ランプ)交換参照
- ●本体表示にしたがって、指定された電球(ランプ)を 使用してください。指定以外の電球(ランプ)を使用 すると、**火災の原因**となることがあります。
- 7. 前面ガラスを取付ける。
- ●裏面 前面ガラスの脱着参照
- 8. 照射角度を調節する。
- ●裏面 可動範囲参照
- ※照射方向を変更される際は取付け前に下記手順にて 組み換えを行ってください。
- 1.フランジを取外す。
- ●右図フランジの脱着参照
- 2.取付板を反転させる。
- ●右図参照
- 3.灯具を反転させる。
- ●右図参照





取付用ビスを外し、取付板を 180°反転させてください。反 転後再度取付用ビスを取付 けて下さい。



灯具保持ビスをゆるめ、灯具 を回転させてください。回転 後再度灯具保持ビスを締め 込みトルク調整を行ってくだ さい。

# 安全にご使用いただくために

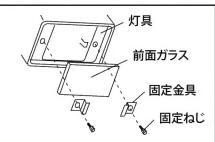
# ⚠警 告

- ●器具や電球 (ランプ)を布や紙など燃えやすいもので覆わないでください。火災・感電の原因となります。
- ●電球 (ランプ) 交換の際には、本体表示にしたがって、指定された電球 (ランプ) を使用してください。指定以外の電球 (ランプ) を使用すると、**火災や器具故障の原因**となります。
- ●器具を改造しないでください。**火災・感電・器具故障の原因**となります。
- ●万一、煙が出たり、変な臭いがするなどの異常状態のまま使用すると、**火災・感電の原因**となります。すぐにスイッチを切ってください。異常がおさまったことを確認して、電器店・工事店に修理をご依頼ください。

## ⚠ 注 意

- ●電球 (ランプ) 交換や、お手入れの際は、安全のため電源を切ってから行ってください。**やけど・感電の原因**となる ことがあります。
- ●電球 (ランプ) と商品などの被照射物との距離には制限があるものがあります。器具表示にしたがって十分な距離をとってください。商品の退色だけでなく、**火災の原因**となることがあります。

## ■前面ガラスの脱着



#### 取り外し

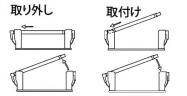
固定ねじをゆるめ、固定金具、カバーを取り 外してください。その際、必ずカバーを手で 押さえてください。**前面ガラスが落下し、けが の原因**となります。

取付けは上記の逆の手順で行ってください。

## ■電球(ランプ)交換

## ※必ず電源を切ってから行ってください。

- ●電球(ランプ)の交換は、電源を切り器具の 温度が下がってから行ってください。点灯 中や消灯直後は、やけどや感電の原因とな ることがあります。
- ●電球(ランプ)交換の際には、本体表示にしたがって指定された電球(ランプ)を使用してください。指定以外の電球(ランプ)を使用すると、火災の原因となることがあります。

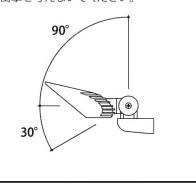


電球 (ランプ) 交換の際は、必ず電球 (ランプ) 取扱説明書をご確認ください。

## ■可動範囲

## 下図の可動範囲内でご使用ください。

- ●点灯中にやむを得ず照射角度の調整をする際は、**やけど防止のため**、布製の手袋などをしてください。
- ●点灯中は**電球(ランプ) が切れやすい**ので、 衝撃を与えないでください。



# ■器具の寿命

- ●照明器具には寿命があります。設置して 10 年 (使用条件は周囲温度 30℃、1 日 10 時間点灯、年間 3000 時間点灯です。)経つと、外観に異常がなくても内部の劣化は進行しています。点検・交換してください。
- ●周囲温度が高い場合、点灯時間が長い場合などでは寿命が 短くなります。

# ■器具の保証

- ●この商品の保証期間は1年間です。ただし、安定器は3年間です。ランプ・グロー点灯管等の消耗品は除きます。詳細は 弊社カタログ及びホームページの最新版をご参照ください。
- ●保証書が必要な場合は、弊社代理店または弊社営業所へお申 し入れください。
- ●弊社はこの照明器具の補修用性能部品(電気部品)を製造打ち切り後、6年間保有しています。補修用性能部品には、同等機能を有する代替品を含みます。

# ■器具の点検

●1年に1回は弊社ホームページ記載の「安全チェックシート」 に基づき自主点検してください。3年に1回は工事店等の専門家による点検をお受けください。点検せずに長時間使い続けると、火災・感電・落下の原因になります。

# ■器具のお手入れ

●汚れを落とす場合は、必ず電源を切って行なってください。 **感電・やけどの原因**となります。石鹸にひたした柔らかい布 を、よく絞ってふきとり、乾いた布で仕上げてください。シ ンナー・ベンジンなどの揮発性のものでふいたり、殺虫剤を かけたりしないでください。**変色・変質の原因**となります。

# お客様相談窓口 -

マックスレイ株式会社

東京 03-3791-2711 大阪 06-6967-0123 名古屋 052-252-9556 福岡 092-431-7824

http://www.maxray.co.jp